## 癌化学療法レジメン登録書

レジメン名	SP+Tmab	
対象疾患	HER2過剰発現が確認された	
	治癒切除不能な進行・再発胃癌	
1クールの日数	21日	
目標コース数	可能な限り継続	

	抗がん剤名	略号	1日投与量	単位	投与法	投与時間	投与日		
1	エスワン	S-1	下記参照		ро		d1夕~d15朝		
2	シスプラチン	CDDP	60	mg/m³	div	2時間	d1		
3	トラスツマブBS	Tmab	下記参照	mg/kg	div	下記参照	d1		
4									
5									
6									
	エスワンの1日量…1.25㎡未満:80mg 1.25㎡以上1.5㎡未満:100mg 1.5㎡以上:120mg								
補足	(最高75mg/回、最低40mg/回)								
	トラスツマブBS…初回8mg/kgを90分かけて投与。								
	2回目以降6mg/kg。忍容性あれば30分まで短縮可。								

催吐リスク	高度
前投薬	パロノセトロン注0.75mg、デカドロン注9.9mg、プロイメンド注150mg
	エスワン、シスプラチン:腎障害(Ccr60以上80未満;必要に応じて1段階減量、Ccr50未
	満における試験結果はなし)
減量規定	
主な副作用	骨髄抑制、悪心・嘔吐、食欲不振、口内炎、味覚異常、下痢、色素沈着、倦怠感、流涙、
	末梢神経障害、腎機能障害、聴力障害、Infusion reaction、心障害
	適正使用ガイド(ティーエスワン、ハーセプチン)
参考文献	制吐薬適正使用ガイドライン(日本癌治療学会)
その他	

## 投与スケジュール

Day ( 1 )								
滴下順	手技・薬品名・規格	用量	投与時間					
1	点滴末梢 メイン1 ソリタT1号500mL メトクロプラミド注10mg	1日1回(持続)	2本 2本	持続				
2	点滴末梢 メイン1側管1 パロノセトロン注バッグ0.75mg デカドロン注6.6mg デカドロン注1.65mg	1日1回	1本 1本 2本	15分				
3	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液250mL トラスツマブBS注 投与時メイン止める	1日1回	1本 初回8mg/kg 以降6mg/kg	初回90分 以降30分				
4	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液100mL プロイメンド注150mg	1日1回	1本 1本	30分				
5	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液500mL シスプラチン注 投与前30分空ける	1日1回	1本 60mg/㎡	2時間				
6	点滴末梢 メイン1側管1 ソリタT3号500mL フロセミド注20mg	1日1回	1本 1本	2時間				